

2011-2012 年財務報告

2012 年 10 月 13 日

概要

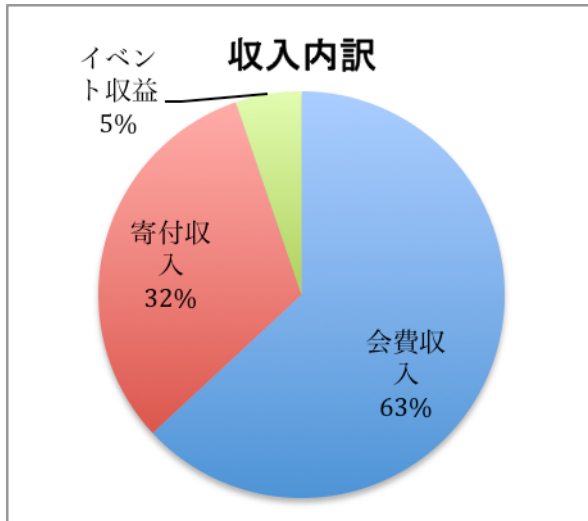
2012 年 6 月 30 日現在の資産は、銀行預金と現金の合計が7万3312ドルとなっております。現在固定資産はありませんので、資産合計も同じ額となります。2011 年 6 月末での資本合計が2万5840ドルでしたので、今年は4万7471ドル増加しており、大幅に改善致しました。

収支をみますと、昨年度の総収入は15万908ドルで予算11万7450ドルに対して3万3458ドル多い結果となりました。前年比でも、前年の9万5200ドルに対して5万5708ドル増加しました。一方で支出は、総支出が10万3458ドルで、予算11万3980ドルに対して1万522ドル少なく、前年の11万1666ドルと比べても8208ドル減少しました。

その結果、収支戻は4万7450ドル、雑収入をいれた収支戻は4万7472ドルの黒字となり、予算の3490ドルに対し4万3982ドルのプラス、前年1万6445ドル赤字だったのと比較すると6万3917ドルプラスと大幅に改善しました。会費増による会費と寄付金収入の増加による収入増と経費削減に努めた結果が、収支戻の大幅改善につながりました。

収入

全体の傾向



会費収入	95199.67
寄付収入	47791.06
イベント収益	7917.49
計	150908.22

収入の傾向としては、会費収入が63%、寄付収入が32%、イベント収益が5%となっております。

収入の内訳

内訳をみますと、会費収入が9万5200ドルで、予算は8万4900ドルに対し、1万300ドル多く、前年の実績6万9533ドルと比べますと、2万5667ドル増えております。

寄付収入につきましては、4万7791ドルで、予算2万7250ドルに対し、20541ドル多く、前年の実績2万4498ドルと比較しますと、2万3293ドル増えております。これは、会員ならびにご協力企業さまのご協力の賜物であると、心から感謝しております。

チャリティイベントの寄付収入は1万8527ドル、支出は1万8015となっております。ちなみに前年は2万4393ドルの収入があり、支出は2万3491ドルでした。

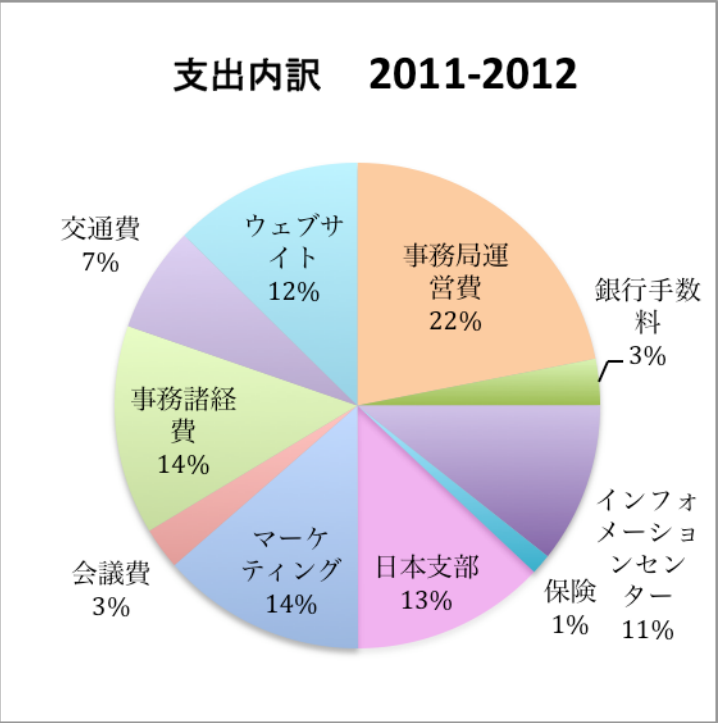
次にイベントの収入を見てみますと、収入が5万6494ドル、支出が4万8577ドルで、これを差し引いたイベント収益は、7917ドルでした。

予算の5万7300ドル、支出5万2000ドル、収益5300ドルと比較しますと、2617ドル多い実績となっております。また、前年の実績と比較しますと、収入5万6987ドル、支出が5万5818ドルこれを差し引いた収益が6748ドルでしたので、収益は1169増えております。

全体としては、会費収入、寄付収入とも、予算、前年実績を上回りました。イベント収益は、予算費、前年比ともにやや下回りましたが、支出も減少したので、これを差し引いた収益としては、予算、前年の実績と比較しますと、やや上回る結果となりました。これには、今年になりましてからイベントの運営費の徴収を始めたことも、多少影響しているものと思われます。

支出

支出全体の傾向



左のグラフをご覧ください。事務局運営費が22%、銀行手数料が3%、インフォメーションセンター経費が11%、保険料が1%、日本支部経費が13%、マーケティングが14%、会議費が3%、事務経費が14%、交通費が7%、ウェブサイト開発と維持費が12%となっています。

注) 上記のグラフと表は、見やすいように、下記の支出項目を合算してあります。

事務局運営費：事務局運営費＋会計士手数料＋イベント管理費

銀行手数料：銀行手数料＋クレジットカード手数料

会議費：会議費＋接待交際費

事務諸経費：事務用品＋郵送料＋コピー／印刷代＋通信費＋雑費＋ライセンス料＋購読料

内訳

ここでご注意いただきたいのですが、上記のグラフと表は、皆さまに別途お配りした収支を、みやすいように簡略化してあります。従いまして、グラフの項目は、収支のいくつかの支出項目をあわせたものです。

事務局運営費、これには事務局運営費と会計士手数料、イベント管理費を含んでおりますが、この合計が2万2605ドルでした。予算は3万4150ドル、前年は2万6274ドルでしたので、これらに比較しますと大幅に減少しております。これは、これまで事務局運営費の中にハワイ便り、イベント情報等の発行の経費をいれていたのを、マーケティング経費に振り替えたためです。

事務局運営費	22664.71
銀行手数料	3183.92
インフォメーションセンター	11045.18
保険	1408.00
日本支部	13375.04
マーケティング	14105.82
会議費	2892.75
事務所経費	14410.55
交通費	7298.62
ウェブサイト	13072.20
計	103,457.79

銀行手数料は3184ドルでした。これには銀行手数料とクレジットカード手数料を含んでおりますが、予算の2300ドル、前年の実績2292ドルと比較しますと、800ドル以上増えております。これは、会費収入等が増えておりますので、トランザクションが増加したため、このような結果となりました。

インフォメーションセンターの経費につきましては、1万1045ドルでした。予算が12000ドル、前年の実績が1万2023ドルでしたので、1000ドルほど減少しております。

保険料は1408ドルで、予算の1400ドル、前年実績の1406ドルと比較しますと、ほぼ同じとなっております。

日本支部経費は1万3375ドルでした。予算が1万4000ドル、前年実績が1万5932ドルでしたので、経費削減されております。

マーケティング経費は1万4109ドルでした。予算が3640ドル、前年実績3637ドルでしたので、大幅に増えておりますが、これは、先ほどもご報告しましたように、これまで事務局運営費の中にハワイ便り、イベント情報等の発行の経費をいれていたのを、こちらに振り替えたためです。

会議費には会議費と接待交際費を含んでおりますが、2893ドルでした。予算の6000ドル、前年の7556ドルと比較しますと、半分以下と、大幅に減少しております。これは、前年の赤字を踏まえて、経費を徹底して削った結果です。

事務諸経費には事務用品、郵送料、コピー／印刷代、通信費、雑費、ライセンス、購読料が含まれておりますが、1万4411ドルで、予算1万4980ドル、前年の実績1万6624ドルと比較しますと、減少しております。これは、主におみやげ代等の雑費を削減した結果です。

交通費は7299ドルで、予算の1万ドルよりも2701ドル少ない結果となっておりますが、前年実績の5176ドルと比較しますと、2023ドル増えております。会の活動が活発になっておりますので、予算としては出張経費として予算を多めに見ておりましたが、意識的に経費を削減したため、予算よりも少ない結果となりました。

ウェブサイト制作維持費は1万3072ドルで、予算1万5000ドルよりも3000ドル弱少ない結果ですが、前年実績の1万2969ドルと比較しますとほぼ前年並みとなっております。

総括

このように、昨年度は、一昨年度の赤字を解消すべく努力しました結果、大変良い結果となっております。この理由と致しましては、会員数の増加もございしますが、会員ならびに関係者の皆様よりの寄付収入の増加が、大きな比率を占めております。また、経費削減努力も功を奏しました。

しかしながら、本年7月以降は会員数が期待したほど伸びておりませんので、今後、収支動向には注視の必要があると存じます。

以上をもちまして、財務報告とさせていただきます。